

あるテレビ番組から思うこと

校長:十田 孝志

先日,あるテレビ番組でアフリカの高校の生徒会長選挙を取材していました。生徒会長経験者は就職に有利らしく,選挙戦は毎年加熱するとのこと。今年の立候補者は3人。一人目は裕福な家庭のA君,二人目は医者を志す苦学生のB君,三人目は弁護士を志す紅一点のCさんでした。選挙前の全校朝会で,校長先生は「我が国の不幸な歴史を繰り返さないためにこの選挙で皆さんの幸運を祈ります」と話していました。ところが選挙運動が始まると、A君は親戚からもらった資金で生徒たちにお

菓子を配り始めました。驚きながら見ていると、それに動揺したB 君までお菓子を配り始めました。 ただ、そのお金は働いて稼いだも



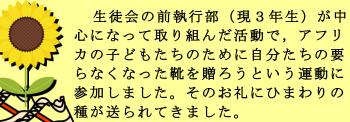
のでした。その後も選挙運動は過熱していきましたが、 Cさんだけは母親が心配してワイロを勧めても最後ま で清く正しい選挙運動を貫きました。しかし、残念なが ら開票結果は私の期待を裏切り、A君が大差で当選する という結末でした。

日本の学校では考えられないことでした。ただ、もっと大事な問題は、アフリカの子どもたちがお菓子もめったに買えないような苦しい経済状況の中で生活しているという現実です。B君やCさんは、自分たちの故郷のために医者や弁護士なりたいという立派な夢を持っていました。A君はワイロを配りましたが、元々、みんなの人気者でもあったようです。

私は、少し嫌な気分にもなりましたが、長い目で見れば、B君やCさんにとってはこれで良かったのだと、自分を納得させることにしました。彼らは、生徒会長にはなれなくても自分の目標を実現するための努力を続けてくれるでしょうし、将来はきっと故郷に貢献できる人に成長するだろうと思えたからです。

さて、この話と少し関わりを感じたのが、今回本校の 生徒会で取り組んだ活動のことです。「人生には唯一つ だけ疑いのない幸福がある。 それは、人のために生き ることである。」とは文豪トルストイの言葉ですが、次 に紹介する生徒会の取組のような行動のことです。

お礼にひまわりの種が!



過日の生徒朝会で新執行部がこのことを全校生徒に紹介していましたが、その中で新副会長の上野さんは「ひまわりが咲くのは3年生の卒業後になりますが、ぜひ見に来てください」と高校入試を控えた3年生へのエールの意味も込めて話してくれました。

今回のように、生徒たちが広く世界に目を向け「誰かのために自分たちが出来ることをしよう」というような活動に積極的に取り組んでくれたことを嬉しく思います。その気持ちをこれからも大切にしてほしいと考えます。





【ICTの活用で授業のテンポアップ】

1月19日(月)の5校時に校内研修で英語の研究授業が行われました。新原教諭に、2年生の授業を提供していただき、学習指導法について全職員で研修を深めました。授業の導入段階で活用されていたパワーポイントは自作の教材でした。最近は自前のタブレットも活用しているようです。反省会の中で授業をテンポ良く進めるためにはICTが効果的だと確認し合いました。



給食強調週間「健康な体をつくるための食事」

1月23日(金)の6校時に町保健センター栄養士の田畑さんと元山さんにお出でいただき,健康な体をつく

るための食事について指導していただきました。その中で島の食材である長命草の栄養価についての話や清涼飲料水の糖分量比較また,島の塩と食塩などの味覚テストなどがありました。



~~~~~**入学説明会~~~~**~

1月29日(木)には、来年度本校へ入学してくる3小学校の6年生への入学説明会を開催しました。6年生には英語学習の体験や中学生の授業風景を参観してもらったあと、生徒会や生徒指導担当教諭から中学校生活について説明がありました。16名の新入生が元気に入学してきてくれるのを職員・生徒一同楽しみにしています。

2/16~20日は、今年度第2回の徒歩通学週間です。元気に歩いて登校しましよう!

今後の予定

月	日	曜	行事
2	3	火	町英語部会 (研究授業: 2年)
2	6	金	キャリア教育講演会(家庭教育学級) 幼小中連携推進委員会・漢字検定 17 時~
2	10	火	3年学年末テスト~13日
2	13	水	スクールカウンセラー来校
2	15	Ш	クリーン作戦
2	16	月	徒歩通学週間~20日
2	17	火	家庭学習強調週間(部活動中止)~25日
2	23	月	3年公立入試事前指導
2	24	火	1·2 年学年末テスト~26 日・3 年 P T A
2	26	木	生徒会専門部会・スクールカウンセラー来校
2	27	水	生徒会代議員会

犬田布中キャッチフレーズ 飛翔の教育「心地よいあいさつ」「輝く瞳」「自立」

HPアドレス: www.t2.toku-vision.com/~inuchu/